

スペシャルオリンピックス 日本・鳥取ニュースレター 春号

2014. 5

1. 2014年 3月22日(土) SON鳥取設立総会



鳥取さわやか会館にて、スペシャルオリンピックス日本・鳥取の地区組織認証に伴う設立総会を開催いたしました。

当日は総会の前に『(1)2013年度事業報告・収支決算書、(2)2014年度活動計画案・予算案、(3)会則の改正、(4)旅費規程の改正、(5)2014～2015年度役員の変更』について、運営委員会並びに評議員会にて審議いたしました。

その後、総会においてこれらを審議し、全ての議案が承認されました。その結果、鳥取準備委員会は地区組織として出発することとなり、名称も『スペシャルオリンピックス日本・鳥取』となりました。総会において承認された2014～2015年度役員及び2014年度事業計画の概要は次の通りです。

2014～2015年度役員

会長	平井 りえ	事務局長	中原 利幸	評議員	朝井 正教	評議員	市原 裕一郎
副会長	市原 徹	会計責任者	中村 さなえ	同	伊藤 ひろえ	同	稲垣 弘子
同	岸本 照之			同	勝原 伊佐子	同	加藤 典裕
同	林 由紀子			同	銀杏 泰利	同	清水 昭允
評議員	田中 啓	評議員	西原 昌彦	評議員	守山 淑瑛	評議員	安木 達哉
同	浜崎 晋一	同	福留 史朗	同	山村 芳子		
同	藤井 省三	同	藤縄 匡伸	監事	松下 榮一郎	監事	蔵増 篤志
同	松本 眞二	同	森本 秋衛	同	中尾 修治郎		

【2014年度 事業計画】

1. 全般(スポーツ以外)

月	内 容
1月	運営委員会
2月	★ 全国SP委員長会議 / SP委員会上半期ブロック会議
	運営委員会
3月	各専門員会
	★ 2014SON夏季NG・福岡 / 採火式・分火式
4月	運営委員会、評議員会、設立総会
	認定式、設立記念式典、祝賀会
5月	★ 地区連絡協議会
	★ 全国事務長会議 / 上半期ブロック連絡協議会
	交流会
	ボランティア募集説明会
6月	運営委員会
	各専門員会
7月	運営委員会 / SON夏季NG・福岡選手団選考委員会
	★ 2014SON夏季NG・福岡 / 現地説明会
8月	ニュースレター発行
	★ 2014SON夏季NG・福岡 / 選手団エントリー受付締切
9月	運営委員会
	運営委員会
10月	各専門員会
	運営委員会
	★ 下半期ブロック連絡協議会
11月	★ SP委員会下半期ブロック会議
	★ 2014SON夏季NG・福岡
12月	運営委員会
	市民フェスタにてSOバザー
	ニュースレター発行
1月	各専門員会
	運営委員会 / 評議員会

※表記について ★印：SO日本主催事業

2. スポーツ関連

	プログラム	実施日(期間)	回数	場 所
プログラム	水泳競技	1月1日～12月31日	18	(米子市)
	陸上競技		18	(米子市)
	ボウリング		18	(鳥取市)
	卓 球		18	(湯梨浜町)
	卓 球		18	(米子市)
地区大会	開会式	5月25日(日)	1	(湯梨浜町)
	卓 球	6月1日(日)	1	(米子市)
	ボウリング		1	(鳥取市)
CC	卓 球	6月22日(日)	1	(米子市)
	卓 球	3月9日(日)	1	(中部地区)
招待大会	水泳競技	未定	1	(岡山県)
	陸上競技	6月29日または7月2日	1	(岡山県)
		6月22日(日)	1	(広島県)
		未定	1	(岡山県)
		未定	1	(兵庫県)
	ボウリング	未定	1	(高知県)
	卓 球	未定	1	(京都府)
卓 球	8月3日または8月31日	1	(兵庫県)	
宿泊	卓 球	2月22日(土)～23日(日)	1	(兵庫県)

2. 2014年 3月 9日 (日) 卓球コーチクリニック開催



社会福祉法人敬仁会 救護施設ゆりはま大平園にて、卓球のコーチクリニックを開催いたしました。

これは、県中部地区において卓球競技のプログラム開始に際し、アスリートを指導する知識・技能を持ったコーチを養成するために行ったものです。

県内各地から26名もの受講者が集いました。

講師としてSON大阪より井上トレーナー、SON福岡より末松トレーナーが来鳥され、非常に丁寧な説明及び指導がありました。

(1)ゼネラルオリエンテーション・アスリート理解
井上トレーナー

ゼネラルオリエンテーションでは、スペシャルオリンピックスの参加者は『一人ひとりが、大切な参加者』であり『参加者それぞれが、心のお土産を持って帰れる』、さらに『スペシャルオリンピックスは参加者全員がヒーローになる!』ことを教わりました。

(2) 卓球講義・実技 末松トレーナー

卓球競技の講義では、スペシャルオリンピックス独特のルールや注意事項等の説明をしていただき、その後、体育館にて実技について受講しました。

卓球の初心者も熟練者も入り混じりましたが、ラケットの持ち方と打ち方から丁寧に指導していただいたお蔭で、全員が真摯に取り組めました。

アスリートの浦君は教える側につきました。

両トレーナーの指導をへて、今後県下における卓球プログラムをさらに楽しいものになるようになったと思います。多数のアスリートの参加をお待ちしております。



3. 2014年 3月21日（金） 採火式・分火式

太宰府天満宮にて、スペシャルオリンピックス2014福岡大会での安全と成功を祈願する採火式・分火式が行われ、市原虹児アスリート委員長、市原徹副会長が参加し全国21の地区組織とともに分火を拝受いたしました。

式典ゲストとして、森理世さん（SONドリームサポーター）、君原健二さん（メキシコオリンピック男子マラソン銀メダリスト）、小鴨由水さん（バルセロナオリンピック女子マラソン日本代表）がいらっしゃいました。

拝受した分火は、5月25日（日）のSON鳥取の総合開会式において会場の聖火台に灯されます。



＜ 認証式 ＞

ヴィラ・ノッツェカロー鳥取にて、平井鳥取県知事をはじめ多くの方々に出席を賜り、スペシャルオリンピックス日本・鳥取の認証式並びに設立記念式典及び祝賀会が行われました。

認証式では、協定書の調印が行われ有森裕子SON理事長より、平井りえ会長へ認証状が授与されました。市原虹児アスリート委員長と共に認証旗が広げられた際には開場より大きな拍手が巻き起こりました。市原徹副会長より設立の趣旨説明と2006年に設立準備委員会が設けられてから今日に至るまでの経過報告があり、アスリート・コーチ・ボランティア・ファミリーの継続した活動や苦勞が1つ実を結んだ事を実感しました。

有森理事長からは「出来る人が出来ることを、出来る限り頑張ろう！SOは誰かの為ではなく、自分の為の活動である！」という言葉で頂戴いたしました。

また、この度のSON鳥取設立にあたり、右記の通り、多くの方からお祝い並びに祝電を頂いております。（順不同、敬称略）

＜ 御祝金 ＞

SON本部 SON・高知
日本ランドメタル株式会社

＜ 祝電 ＞

SON・島根 SON・山口 SON・香川 SON・愛媛
日本ランドメタル株式会社 ブリリアントアソシエイツ 株式会社 株式会社 中海テレビ放送
株式会社 山陰合同銀行 株式会社 鳥取銀行 鳥取信用金庫 倉吉信用金庫 米子信用金庫
とっとり山の手物語 華花貴婦人実行委員会一同

＜ 贈花 ＞

胡蝶蘭 (株式会社 鳥取銀行)



< 各長の挨拶 > ※抜粋（小野）

・有森裕子理事長

設立おめでとうございます。この瞬間から皆さんの新たな活動がスタートしました。どのような障害であろうが、それがどのような状態であろうが、人は機会さえあればそれを変えていくことができる。変わっていきけるという事が人間の持つ素晴らしい能力の1つです。この度の設立を受けて、鳥取県においても、SONの活動がどれだけ大切でどれだけ素晴らしいものなのかを多くの方に知って頂ける機会をもつ事ができたと信じています。SONは皆さんを全力で応援します、共に頑張っていきましょう。

・平井りえ会長

本日はお集まり頂き本当にありがとうございます。2年3ヶ月に及ぶ期間をへて、この度ようやく地区組織の承認を受けました。困難なことも多くあり、長い長い時を掛けましたがこの度素晴らしい組織を立ち上げることができました。まだまだ未熟な組織です。これからも皆様のお力をお借りしなければなりません。皆様これからも末永く応援して頂きますよう心よりお願い申し上げます。本日は本当にありがとうございました。

< 祝辞 >

・平井知事

皆さんこんにちは、アスリートの皆さんおめでとうございます！素晴らしい会が出来ました。皆さん、有森理事長が先ほど仰いましたが、自分の能力をもっともっと高めるために頑張りましょう。応援しています！この設立の日を迎えられるまでには、多くの方の真摯なご尽力とご協力があったのではないかと思います。市原副会長のお話しにもその思いが綴られていました。これまでの皆さんの思いが、この日を成した訳であります。アスリート、ファミリー、ボランティア、支援者が1つの輪になってきた成果です。

55年前、天皇后両陛下がご成婚有らせられたのがこの4月10日です。何か契りを交わす宿命の日なのだと思います。アスリートとそれを支えるコーチやボランティア、地域の皆様を結びつける日であり、全国の組織さらには世界中の組織と繋がる、絆を結ぶ日であったのです。先ほど有森理事長のお話を聞いていて何か涙が出そうな感激を覚えたところです。一人ひとりの可能性を伸ばす、それがスポーツなのだ改めて認識しました。そのスポーツというツールを通じ是非とも元気な方々を、アスリートを、育てていきたい！これを地域の願いとして結んでまいりたいと思います。県といたしましてもスポーツ戦略課を作り、障害者スポーツも健常者競技スポーツも皆一つの輪として盛り上げていこうと誓い合いました。私たちは今、スタートを切り始めたところであり、その先にあるのは一人ひとりの可能性と才能を活かし共に生きる社会であろうかと思えます。

そもそもこのスペシャルオリンピックスは、約50年前にケネディー家のユニス氏がスポーツを楽しむ機会が少なかった知的障害者のために始められた訳ですが、これをジョン・F・ケネディはこの言葉で表しています。「All of us do not have equal talent, but all of us should have an equal opportunity to develop our talent.」（全員が等しく万能な才能を持っている訳ではない。しかし、全員が個々の才能を伸ばす機会は等しくあるべきだ。）。

私たちは今日から新たなスタートを切りました。スペシャルオリンピックス日本・鳥取の設立を皆でこぞってお祝いしたいと思います。今日このチャペルでバージンロードを通ったのはアスリートであり、スペシャルオリンピックス日本・鳥取であります。皆さんの力を結集してこの組織を育てていただきますようお願いすると共に、今日お集まりの皆様には最大の幸福が訪れることをお祈り申し上げます。



＜ 祝賀会 ＞

この度の会場となったヴィラ・ノッツェカローは、美しい結婚式場ではありますが、祝賀会はその披露宴会場にて行わせていただきました。

平井会長の挨拶、藤井省三評議員、石田耕太郎倉吉市長、有森理事長のお話を伺った後、藤縄匡伸様の乾杯をもって祝宴が始まりました。美味しい食事を頂きながら、エコー太鼓演奏、中海テレビ・加藤様のSON鳥取の歩みについてのお話、プログラム活動報告では市原虹児さん・手島阿友美さん・石原一輝さん・松井勇治さん・長砂雅彦さん、稲垣侑佳さん・前嶋美佳さん・山村和弘さんがそれぞれのプログラムの代表として、普段行っている活動や将来の夢を語りました。

スライド上映では『恋するフォーチュンクッキー鳥取県Ver.』が流され、会場は大いに盛り上がりました。



【参加ファミリーの声】

平井知事の祝辞にもありましたが、4月10日という天皇皇后両陛下がご成婚なされた記念の日に、結婚式場にて契りを交わしSON・鳥取がアスリート、ボランティアの方々、地域の方々、行政の方々に力をお借りし歩んで行けることを幸せに思います。(Yさん)

発行元：スペシャルオリンピックス日本・鳥取

〒680-0846

鳥取市扇町21 県民ふれあい会館3階 SON鳥取事務局

TEL / FAX (0857) 30-6858

E-mail son_tottori@son.or.jp

URL <http://son-tottori.jp/>

※住所が変わっています。